

白杵市 施策評価シート
(令和3年度)

評価 担当者	課名	氏名	内線
	上下水道工務課	小長 範幸	2660

コード	VI-18-43	施策名	生活排水処理対策・浸水対策の推進
施策の方針	市民の暮らしと調和した生活空間を形成する		
まちづくりの方針	社会基盤が整い、行動力ある市民が暮らすまち(社会基盤)		
5年後のめざす姿	家庭からの生活排水は、集合処理施設 エリアの接続促進と合併処理浄化槽による個別処理方式への切替えを推進することで、海や河川の水質を保全します。効果的な浸水対策を行うことで、台風等の集中豪雨による浸水被害を最小限に抑えます。		
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・汚水処理の必要性の情報発信(HP、市報等での啓発、戸別訪問)を行い、集合処理施設への接続や合併浄化槽への転換を促進 ・下水道処理施設等の長寿命化を図るための更新事業 ・浸水被害の軽減を図るため各雨水施設の適正な管理運転と浸水対策の実施 		

<指標>

新規 指標	指標名	説明・算式・引用	単位	実績の推移					
				R1	R2	R3	R4	R5	R6
生活排水処理率	汚水処理人口の普及に係る総括表(生活排水処理施設整備人口÷行政人口)	目標	%	68.7	68.7	69.2	69.7	70.3	71.0
		実績	%	67.5	68.6	69.1			
		達成率	%	99.9%	99.9%				
公共下水道の接続率	汚水処理人口の普及に係る総括表(接続人口÷接続可能人口)	目標	%	83.0	83.0	83.5	84.7	84.8	85.0
		実績	%	83.0	83.4	84.6			
		達成率	%	100.5%	101.3%				
合併処理浄化槽の普及率	汚水処理人口の普及に係る総括表(接続人口÷行政人口)	目標	%	16.2	16.2	17.1	17.8	17.9	18.0
		実績	%	15.8	17.0	17.7			
		達成率	%	104.8%	103.5%				
浸水対策進捗率	浸水対策累計事業費÷浸水対策総事業費	目標	%	18.9	18.9	24.6	32.5	34.3	45.7
		実績	%	13.4	18.3	24.5			
		達成率	%	96.8%	99.6%				
		目標	%						
		実績	%						
		達成率	%						
		目標	%						
		実績	%						
		達成率	%						
		目標	%						
		実績	%						
		達成率	%						

指標の分析	公共下水道における汚水整備については、今年度予定箇所の整備を計画どおり実施できました。また、雨水整備については、あすどあ調整池の整備が完成し、狭間第一調整池工事の発注と新地第3雨水幹線及び狭間第4雨水幹線の設計委託が完了しました。浄化槽設置事業については、補助の拡充及び市報等でPRを行うなどにより予定設置基数を上回りました。なお、生活排水処理率は、下水道への接続促進の啓発や合併処理浄化槽への転換促進に努めて目標値をほぼ達成しました。
-------	--

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度
市民意識調査結果(R3調査)	強化領域	2.68	2.05
市民意識調査結果分析	令和3年度実施のアンケート結果では、「必要度」が高く、「満足度」は低い「強化領域」に位置しており、取り組みの強化が求められています。		
	生活排水処理・浸水対策は、市民生活の環境整備に欠かせないものであり必要度も高く継続し進める必要があります。		

<次年度以降の課題>

令和4年度以降の課題	公共下水道における汚水整備が概成している中で、終末処理場は、汚泥脱水機設備の更新工事に取り組んでいます。浄化槽設置事業については、上乗せ補助と補助対象の拡充を継続して、さらなるPR等を行い設置基数の増加を図るとともに、汚水処理の接続促進を行うことで水洗化率向上につなげる必要があります。また雨水(浸水)整備については、計画実施中の狭間第一調整池と新地第3雨水幹線の早期完成と狭間第4雨水幹線の早期完成に向けて財源確保やスケジュール管理を徹底する必要があります。
------------	--

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				R2年度実績	R3年度実績	令和4年度年度見込み			
1 公共下水道汚水整備事業	公共下水道における普及率の向上を図るための面整備の促進及び終末処理場の施設更新としての長寿命化事業	上下水道工務課	○	225,314	70,099	457,920	重点継続	○	
2 公共下水道雨水整備事業	浸水常襲地帯である市浜地区の浸水対策	上下水道工務課	○	109,173	179,447	247,383	重点継続	○	
3 浄化槽設置費整備事業(個人)	個人が設置する浄化槽に対する補助金交付	上下水道管理課	○	34,400	75,027	67,270	重点継続	○	
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計				368,887	324,573	772,573			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	汚水・雨水の整備事業実施に当たっては、早期発注に努め年度内完成を図っていきます。特に、雨水整備については、浸水実態に応じた整備の計画を行い浸水軽減に努めます。また、水洗化率向上につながる浄化槽設置事業促進と水洗化普及については、更なる啓発を実施していきます。	課長評価	目標を達するため、現状維持とする
------	---	------	------------------

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

※以降の評価は、令和3年度～令和5年度の3カ年に分けて実施予定。

実施年度	令和4年度実施	内部評価	指標の実績の推移が、ほぼ達成していて、順調に推移しています。現状の取り組みを継続していくこととしました。
------	---------	------	--

<白杵市行政活性化推進委員会による外部評価:最終>

外部評価	維持	評価のコメント	非常に生活に密着しているため、現状通り進めることが大切。下水道整備地域とそれ以外の地域での負担感が異なるため、該当地域に居住する方々への説明及び納得感が必要。
------	----	---------	---

<白杵市行政活性化推進委員会を受けての市の取組>

地域により下水道が整備されている地域と浄化槽を設置している地域があり、浄化槽を設置する地域の見直しも以前行っており、当該地域からご理解をいただいた。浄化槽整備に係る補助を適切に行う等により、引き続きご理解いただけるよう努めたい。